

議会報告会2024 報告書（各地域）

[委員会名]: 文教厚生常任委員会 [委員長]: 隅田議員

日 時	令和6年8月7日（水）	19時00分 ～ 20時30分
会 場	平良市民センター	
担当委員	隅田議員、徳原議員、北野議員、吉屋議員	
記 録 者	吉屋議員	
参 加 者	10名	
ご意見等		会場での回答
原小学校の修繕における塗装が半分は綺麗で、半分は古いまま。 1, 2年生の教室の床が修繕したのに綺麗になっておらず、段差が残ったままで先生も残念がっている。		委員会として調査する。
調整区域で転入者が少ない。17人いないと複式学級になる。吉和と違って複式学級ギリギリの人数では、子どもが落ち着いて勉強できない。人数の条件緩和は出来ないか。空き家バンクなどを活用して、人が増えるようにしてほしい。		空き家バンクなどの活用について、委員会として調査する。
留守家庭児童会は、公立と民間のサービスが違う。民間の児童会に通うために、平良小学校の学区へ転居した人の話を聞いた。公設に行きたくない子もいるので選択肢があると良い。		人数の多い学区に民間児童会が設置されている。 民間と同様のサービスは、公立は難しい。
留守家庭児童会では、熱中症アラートが出ると外遊びが出来ない。夏休みなどの長期休暇中、体育館も図書館も使えない。長時間、児童会の部屋に閉じ込められてしまう。		委員会として調査する。
公園もなく、熱中症アラートが出ると遊ぶところがない。夏休みの体育館の開放を。		委員会として調査する。
見守り隊の高齢化が問題となっている。別の形はないか検討中。玄関先での見守り位でもお願いしようと考えている。		四季が丘の事例を紹介。
プールの民間委託は、今後も進むのか。JSSに行くと、年間を通して授業数が確保されるのでもいいと思う。		維持管理費との兼ね合いもある。全国的な傾向。 先生の負担軽減のねらいもあるが、全て小中学校で民間委託できるかは現状ではわからない。消防水利の関係もある。
冷水機の設置は素晴らしい。一年生は水筒の水が無くなっても声を上げにくい。今、設置されている学校だけなのか。		子ども議会、そして委員会からの提案で設置が実現。全部の小中学校へ設置の方向で進んでいくはず。
二人の子どもがいるが、年が離れているので上の子の活動量（小2）に赤ちゃんはついていけない。		委員会として調査する。

原市民センターで交渉し、月に2回程度、小2が集まって遊ばせてもらった。公園もない、体育館も使えない。一番近い公園は高架の下のみ。早い下校の時に運動場で遊びたいが、野球チームが使うので遊べない。自転車で行って帰ってこられる公園があるとよい。	
街のあちこちに、小さな拠点としての子どもの居場所づくりをする団体に支援して欲しい。集会所を時に開放するとか。呉市は進んでいる。お寺の開放など。	委員会として調査する。
宮内の何もしない合宿を、宮内小学校の体育館で行った。かなり暑くて 夏は網戸が無いので虫に刺される。網戸設置は出来ないか。避難所として活用される際に困るのでは。	運動クラブが使用する際など、窓を全開にしたいのではないか。
中学生の子どもの過ごす場所を作ることは出来ないか。	シビックコア地区整備事業と市役所周辺の方角性について説明。子育てモニター制度の紹介。
原地区の畑のイノシシ対策の電気柵の補助はないか。	委員会として調査する。

議会報告会2024 報告書（各地域）

[委員会名]：文教厚生常任委員会 [委員長]： 隅田議員

日 時	令和6年8月7日（水）	19時00分 ～ 20時30分
会 場	平良市民センター3 階多目的ホール	
担当委員	向井議員、梅田議員、枇杷木議員、	
記 録 者	枇杷木議員	
参 加 者	12名	
ご意見等		会場での回答
最初の説明の中の最後のチャンスと云う言葉が良く理解できない。		少子化対策は即効性がないため 2030 年問題に向けて一日も早い対応が必要という意味。
市内小中学校の給食費無償化にどのくらいかかるのか。		全体で約 5 億円のうち、1 億円は負担免除者分が既にあるため、実質は 4 億円の財源が必要。
本市には体育系の施設はあるが、文系の施設がない。カラオケのような音楽系の施設等を簡単に借りられるような場所がほしい。		インバウンド訪問客から廿日市は夜の遊び場が少ないとの不満があり、カラオケのニーズも再興してくることが考えられる。一方で商店街の活性化にも注力されつつあるので、そうなれば学生が昼間利用できるカラオケのような施設も増えていくことの可能性はある。
今年度、市内の小中学校 3 校にウォーターサーバーを設置したというが、本来なら全校に設置すべきものなのに何故 3 校にしたのか。3 校を選んだ理由を聞きたい。		冷水器にも種類があり、また数量のニーズも不明のため、まずは試験的な設置となった。
四季が丘の学童保育は、狭いところにすし詰めになっている。空き校舎を使わせてもらえないだろうか。		学童保育で阿品台西小学校は 1 部屋増やしたが、学校を運営している組織と学童保育の組織は違うのでまだまだ問題があると思う。
児童が背負っているランドセルがすごく重たいが、教科書などを学校に置いて帰るようなことは出来ないだろうか。		持って帰ってよい資料と、持って帰ってはいけない資料がある。昨年も教育委員会に要望書を出している。
タイトルの子育てしやすいまちづくりではなく、子どもが主役のまちづくりであれば応援したいが、子どもの意見が言えるような体制にしたらいと思う。		次期総合計画の策定において、令和 6 年 9 月～10 月に若者子ども夢新聞を作ろうとか 40 歳未満の意見を反映させようという試みを実施する。
スポーツを盛んにする方法をよく考えないと中学校ではやらなくなっている。指導者を復活させる必要があるのではないか。部活の指導者に対する報酬を行政としても考えるべきではないか。		指導者の名簿はあるがスポーツ協会と部活の指導者の連携がうまくいっていない。共働きが多いから現状とマッチしていない。先生も忙しいので学校のクラブ活動の地域移行が進んで来ており、外部の指導者を呼ぶ必要がある。中体連では個人のクラブチームも参加可能になっている。学校の施設を使おうとすると本市は学校と学校教育課の双方に申請を出さないといけないが、広島市はも

	っと簡単な手続きで申請できる。竹原市は入りやすい環境づくりを進めており、ボランティアが頑張っているので色々な種目で成果をあげている。
小学校のプールが使えない理由は何故なのか。	コロナ禍で中止していたが、再開しようとしたら施設のメンテナンスがきちんとやられていなかった。教師の負担も増えるに監視員もいない。気温も暑すぎるのでプールの水温が上がり過ぎて泳げない。